

平成29年12月8日に市内郵便局と「日高市と日高市内郵便局との地域における協力に関する協定」を締結しました。この協定を契機に、郵便局のネットワークと配達網を通じた連携を図り、市民サービスの向上をより一層推進していきます。

協定内容

- 高齢者、障がい者等の異変に気付いた場合における情報提供
- 道路等の異状を発見した場合における情報提供
- 不法投棄を発見した場合における情報提供
- 災害発生時の協力に関すること

問い合わせ 政策秘書課企画調整担当



寒さは水道管の大敵です。気温が -4°C 以下になると、水道管が凍結して破損することがあります。昨年も、多数の漏水の連絡が水道課へ寄せられました。修理費は皆さんの負担になり、さらに水道管の破損による漏水は水道料金に反映されることとなります。

本格的な寒さを迎えるに当たり、水道管の防寒対策を施しましょう。

凍結しやすい場所

- 風当たりの強い屋外
- 家の北側で太陽の当たらない所
- 地上でむき出しになっている所

凍結を防ぐ方法

水道管

むき出しになっている水道管や蛇口を、毛布、布きれ、または市販されている保温帯等で覆い、ビニールテープを巻いて保温しましょう。

メーターボックス

ビニール袋に発泡スチロールなどを詰めたものを入れ、さらに段ボールや発泡スチロールなどをのせて保温しましょう。

空き家や空き部屋がある場合

旅行などで長期にわたって不在の場合

蛇口の立ち上がりやボイラー等が凍結し、破損する恐れがあります。水抜き栓で水を抜いて凍結防止を心掛けましょう。また、長期不在の場合は水道課または第一環境株式会社 ☎984-1871に「水道使用中止届」を提出してください。

破損したときは

メーターボックス等、個人が管理する箇所の修理費用は個人の負担となります。メーターボックス内の水抜き栓を閉めて水を止め、市指定の給水装置工事業者に修理を依頼してください。

※市指定給水装置工事業者は、市ホームページをご覧ください。下記へお問い合わせください。

問い合わせ 水道課経営総務担当 ☎989-2363

凍結したときは

- 自然に溶けるのを待つか、タオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかける
※急に熱湯をかけると、水道管が破損することがあります。
- 凍結により、蛇口を開けても水が出ない場合は、蛇口を開けたままにせず、必ず閉めるようにする

